

MRI 検査を受けられる方へ -概要と注意事項-

① 検査の概要

- MRI 検査では、強い磁力と電波を使用し、体内を撮影します（放射線による被ばくはありません）。
- 検査の内容によりますが、時間は 20 分～40 分程度です。
- 検査中は、トンネル型の装置内に一人で寝ていただきます。適切な撮影を行うため、体を動かさず、同じ姿勢で検査をします。ただし、検査中に困りごとがあれば、ブザーでスタッフを呼ぶことができます。
- 工事現場のような大きな音がするので、ヘッドフォンをして耳の保護をします。
- 検査の内容によって、検査前に薬剤を飲んだり、注射をしたりすることがあります。

② 検査の前に確認すること

- 磁力や電波を使用するため、体内外の金属が磁力で引っ張られたり、電波で発熱したりする危険が伴います。以下に該当する方は、事前問診の際に、職員にお知らせください。

- ✓ 手術などで、体内に埋め込んだものがある方（ペースメーカー・人工内耳・カプセル内視鏡・ポリープ切除に伴う内視鏡クリップ・血管ステント・骨や関節を固定する金属・美容整形の金糸など）
- ✓ 体に装着して外せないものがある方（歯科矯正器具や磁石式義歯を装着している方など）
- ✓ 入れ墨やアートメイクがある方
- ✓ 妊娠の可能性のある方
- ※ 予約から検査当日までに手術等で体内外に物を留置・装着し、検査当日取り外せない場合は、下記の MRI 室までご連絡ください。

- 動かずに同じ姿勢で寝ることが困難な方や、狭いところが苦手な方は検査ができない場合があります。検査が不安な方は、MRI 検査の必要性や代替検査などについて、事前に医師とご相談ください。

③ 検査当日について

- ※ 外来の方は、準備のため予約時間の 15 分前までに、A 棟 2 階 放射線科 S 受付にお越しください。
- ※ あなたの検査には当日の食事・水分制限が、
必要ありません・必要です（次の「食事・水分制限について」をお読みください）

「食事・水分制限について」（上の質問で必要ですの方のみお読みください。）

上腹部および MRCP 検査では、食べたものが胃にたまることや胆嚢が収縮することが診断の妨げになるため、食事と飲水の制限があります。検査 3 時間前（ 時 分）より飲食禁止、かつ 午前検査の方は朝食禁止、午後（12 時以降）検査の方は昼食禁止（朝食可）です。

- ※ 安全のため、検査着に着替えをしていただきます。着替えやすい服装でお越しください。着替えの際、身の回りの装着品や外せる物（補聴器、義歯、義肢、コルセット、かつら、貼付薬、カイロ、金属のついた下着、ヒートテック等の保温性下着、アクセサリ類など）はすべて外していただきます。あらかじめご了承ください。着替えが難しい方は、保温性下着は身につけず、金具や飾りが無い服装でお越しください。鍵付きの更衣室で着替えをしていただきますが、貴重品の管理・保証等はできかねます。できる限り貴重品は携帯せず、やむを得ないものに関してはご自身で管理をお願いします。カラーコンタクトレンズ、ネイルアート、化粧品には金属成分が含まれていることがあるため控えてください。検査に支障が出る場合は外す、落とすなどの対応をしていただくことがあります。
- ※ 予約検査にて実施しています。当日、都合により来院できなくなった場合や、予約時間に間に合わない場合、その他ご不明な点がある場合は、下記にご連絡ください。

浜松医療センター（医療連携室）； 053-451-2760（平日 8:30～19:00/土曜 8:30～17:00）

※日曜・祝日・年末年始は休業

作成日 2024 年 3 月